

院長の頭の中

庶民が主人公になるチャンス－選挙

- 世は格差社会である。衣服、食事、住居、教育、移動手段などすべてに渡って収入に応じた生活をしている。
 - 生産力の低い原始社会では、人々は成果を分け合っていた。その後、持てる者と持たざる者の分化が始まる。さらに、経済の発展は士農工商の身分社会をも解体して近代国家が成立する。国家と個人の契約－「国民国家」の誕生である。国家を握ったものが最大の利益を得るために国家制度を利用する。
 - さて、今やその国家をにぎるものを選ぶのは、国民である。選挙権には格差はない。20才以上の国民は、誰でも一票である。性別や収入による制限は乗り越えられてきた。
 - 現在、医療保険・失業保険・年金を受けられない人々が激増している。精神の不安定化による「誰でもよい殺人」が頻発している。こんな社会を変えたいと思う。政党を選ぶのは、私たち国民である。悪い実績のある政党には、退場してもらおう。

院長 西銘 丰藏



虹の箱より

虹の箱とは患者さまの声を医療活動に反映させていくための投書箱です。

ご意見・ご要望

会計の際、呼び出しが全く聞こえません（午後8時）。大きい声で呼べないんだつたら、マイクを使ってください。

ご返事

ご迷惑をおかけしました。今後はワイヤレスマイクを使い、夜間診でもマイクを使用するよう徹底しました。

2008.9.18 医事課 課長 赤嶺守一

はじめまして 検査室です

今年4月に入職した奥間さつきと7月に入職した上地聖を紹介します。彼女たちの仕事場は3階で、裏方の仕事なので患者様や組合員さんと接する機会はそれほどありません。

仕事内容は、検体の検査です。検体検査といっても生化学検査、血液検査、細菌検査、病理細胞診検査、尿一般検査と分かれていて、それぞれに細かい検査項目があります。

上地は生化学検査を担当し、血糖、コレステロール等を分析機を使い 60 項目余を検査しています。奥間は血液検査を担当し、貧血検査や輸血検査を担当しています。

彼女たちの仕事は大量の検体と時間に追われる日々ですが、患者様に迅速で正確な検査結果を届けるため、毎日頑張っています。

検査室 室長 嘉数 哲



奥間さつき 上地 聖

のぞみの会
(リウマチ患者会) **体験交流会**

日 時 10月8日(水) 午後1時～4時
場 所 豊見城中央公民館
会 費 700円
申込み 外科外来
(098)850-7951 内線224
※送迎バスをご利用の方は12:30までに病院玄関前集合

「石敢當」の読みは沖縄では“いしがんじつ”、鹿児島では「せつかんじつ」と呼ぶ。沖縄で敢(かん)を(がん)と濁すのは、中国語で石敢當を「シーガンタン」と訓じ、中国との交流の深い沖縄ではそれに近い音の「こじがんじつ」になつた。という説がある。中国では泰山(道教の名山)のお札が魔や邪気を祓うといつ信仰を加え、泰山石敢當を使うようだ。沖縄で泰山を付けないのは、尚泰王在位のときについの字の使用を避けたのではといふ説がある。

「石敢當」の名前の由来は、無敵の武将の名前とか、石は何事にも動じず、靈力を宿すためその石神信仰から等、諸説ある。因みに敢當とは無敵を意味するようだ。

また首相が変わった。魔物退治が全国でできるように「石敢當」を普及させなければ…。

地域の文化遺産⑦